



日々



過ぎてゆく毎日
積み重ねる時間

過去のぼくが
今のぼくを作っているから
辛い試練も苦い過ちも
甘い思い出も幸せな出会いも
すべて
大切にしたい

深い後悔さえ

ぼくがぼくになるために
必要なことだったから

重み

君を想う気持ちが
どれだけ大きいか

もしも計ることが出来たなら
すぐに分かってもらえるのに





卵が先か、鶏が先か

とても興味のあるナゾだけど
そんなことは
実はどうでもいいのかも知れない

本当に必要なのは
今ここに
ぼくらが生まれて

存在しているってことなのだから



ときにはアタマに糖分が必要なように
心だって
甘く優しい気持ちが必要になる

がんばるのはいいけれど
がんばるばかりじゃなくて
たまにはゆっくり
羽を伸ばして休もう？

誰に認められなくても
君が本当にかんばってるって
心が一番わかってるから

消去

間違いや失敗を
簡単に消せたらいいのに

でも人生って
きっとそんな
薄いものじゃない





自分の道は自分で切り開くんだって
ずっと思っているけれど

もしも

本当に定められた運命があるのなら
ほんの少しだけ教えて欲しいときがある
先の見えない怖さのせいで
たった一歩が
踏み出せないときもあるから・・・



流れ落ちる砂が
音を立てないように
ぼくの過ぎゆく時間も
静かにどこか遠くへ
去ってゆく

だけど

砂時計は
何度も繰り返せるのに

ぼくの時間は
繰り返せやしないんだ

強く

体を鍛えるように
心も鍛えてみる

だけどいくら強くなったと思っても

誰かのたった一言で
どうしようもなくへこむことがあるんだ





高みから見れば
正しい道はすぐに分かるけれど
渦中にいると
どこへ行けばいいのかなんて
さっぱり分からない

ぼくらの人生って
そんなもの

間違いなく
真っ直ぐゴールへ行けることって
ほとんど無いものさ

大切なもの



失くしたら困る大切なものは
コピーを取ろう

だけど

絶対に失いたくない君は
コピーが取れない
たとえコピー出来ても
それはやっぱり君じゃない

だから

今この瞬間も
これから先も
ずっとずっと

君といる幸せを
君と出会えた幸せを
何より大切にするよ